

令和5年12月11日

これまでにくも膜下出血の治療を受けた患者さんへ 【くも膜下出血後の急性期リハビリテーションに関する調査研究のお願い】

那覇市立病院リハビリテーション室では「くも膜下出血後の急性期リハビリテーションに関するデータベース構築に向けた多施設共同・後ろ向き観察研究」という臨床研究を行っております。この研究は、くも膜下出血後の急性期リハビリテーションにおける、患者背景、離床時期、転帰等に関するデータを調査し、くも膜下出血後の急性期リハビリテーションの有効性、安全性等を調べることを主な目的としています。そのため、過去にくも膜下出血の治療を受けた患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

- ① この調査研究は那覇市立病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。
研究期間：倫理委員会承認日～ 西暦 2025 年 12 月 31 日まで
対象調査期間：西暦 2014 年 4 月 1 日 ～ 西暦 2019 年 3 月 31 日まで
- ② 今回の調査研究の対象はこれまでにくも膜下出血の治療を受けた患者さんのカルテ、各検査結果等です。
情報：病歴、治療歴、リハビリテーション内容、各検査結果等
- ③ 外部への試料・情報の提供
多施設共同研究であり、共同研究先の研究責任者へのみ調査内容を提供します。また提供する情報も個人が特定されないよう匿名化を行います。
- ④ 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- ⑤ 使用するデータは個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- ⑥ 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- ⑦ 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は那覇市立病院に帰属し、あなたには帰属しません。
- ⑧ この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

⑨ 研究組織

1) 研究を実施する全ての共同研究機関（企業も含む）

代表機関：地方独立行政法人 那覇市立病院

研究代表者：高良 光 研究協力者：宮里 将平、新屋 貴裕、豊見山 直樹

分担機関：地方独立行政法人 秋田県立病院機構 秋田県立循環器・脳脊髄センター

研究責任者：佐藤 周平 研究協力者：菊谷明弘、佐々木正弘、師井淳太

分担機関：秋田大学医学部附属病院

研究責任者：皆方 伸

分担機関：社会医療法人友愛会 友愛医療センター

研究責任者：金城 功児 研究協力者：山田 創

分担機関：埼玉医科大学総合医療センター

研究責任者：鈴木 翔太 研究協力者：石川 由樹、秋元 麻由、藤本 幹雄、
山本 満、大林 茂

分担機関：社会医療法人医翔会 札幌白石記念病院

研究責任者：安部 陽子

研究協力者：長久保祐斗、塚田卓司、服部円香、小嶋唯人、東さつき、菅原侑哉

分担機関：東京都立長寿医療研究センター研究所

研究責任者：守屋 正道

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の連絡先まで連絡ください。その場合でも同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

那覇市立病院 中央医療部リハビリテーション室

研究責任者：高良 光

TEL：098-884-5111 (代)

【研究代表者】

那覇市立病院 中央医療部リハビリテーション室

研究責任者：高良 光